

三陸沿岸道路（宮古田老道路）

「(仮称) 檜内第1トンネル」で貫通の瞬間を体験！！  
～田老第1小学校と田老第1中学校をご招待～

震災復興のリーディングプロジェクトとして事業を進めている三陸沿岸道路「宮古田老道路」（宮古市松山<sup>まつやま</sup>～宮古市田老字小堀内<sup>たろうあざこぼりない</sup> 延長約21km）は、震災後事業化（平成23年11月）された復興道路です。

このたび、「(仮称) 檜内第1トンネル（延長611m）」の貫通にあたり、田老第1小学校の児童39名と田老第1中学校の生徒38名を招待して、トンネル貫通の瞬間を見学していただくこととなりましたので、お知らせいたします。

1. 日 時：平成27年5月29日（金）10：30～11：00
2. 見学場所：三陸沿岸道路（宮古田老道路）（仮称）檜内第1トンネル
3. 集合場所：宮古市田老字檜内地内
4. その他：取材をされる際は、10：00までに集合場所にお越しください。  
※現場入場する際に必要となるヘルメットは、こちらで用意いたします。  
取材に対して事前に説明事項がございます。

《発表記者会：東北専門記者会、岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ》

問い合わせ先

【工事に関するお問い合わせ】

国道45号檜内地区トンネル工事 現場事務所 電話 0193-77-5261（代表）  
宮古市崎山第4地割164

現場代理人 生野<sup>しょうの</sup> 嘉明<sup>よしはる</sup>

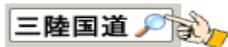
【事業に関するお問い合わせ】

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 電話 0193-62-1711（代表）

副 所 長 平岡<sup>ひらおか</sup> 弘志<sup>ひろし</sup>

建設監督官 馬場<sup>ばば</sup> 元樹<sup>もとき</sup>

三陸国道事務所のホームページならびに復興道路、三陸沿岸道路については

 で検索できます

# 椋内第1トンネル(仮称) 見学会 会場案内図



## 国道45号 椋内地区トンネル工事 【施工者】三井住友・日本国土特定建設工事共同企業体

### 工事概要

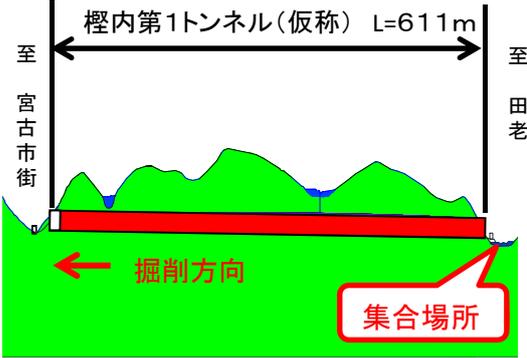
本工事は、三陸沿岸道路「宮古～田老」間において椋内第1トンネル及び椋内第2トンネル、計2本のトンネルを主体とした自動車専用道路をつくる工事です。

【工事場所】 岩手県宮古市崎山第5地割～田老字古田地内

【工 期】 平成25年12月27日～平成28年9月16日

【工事内容】 椋内第1トンネル:延長611m、椋内第2トンネル:延長1,417m

### トンネル縦断図



## 三陸沿岸道路 宮古田老道路（仮称）檜内第1トンネル

### ※概要

三陸沿岸道路宮古田老道路は、宮古市松山から宮古市田老を結ぶ約21kmの自動車専用道路です。現在、用地買収、改良工事、トンネル工事、橋梁工事等を進めており、震災からの復興に貢献するものと期待されています。

この度、関係者のご協力により、宮古田老道路において整備を進めているトンネル合計13本の内、（仮）檜内第1トンネル（611m）が2番目に貫通する運びとなり、近隣の宮古市立田老第一小学校3、4年生の生徒39名、職員5名、宮古市立田老第一中学校一年生の生徒38名、職員6名がその貫通の瞬間を見学する予定です。

### ※三陸沿岸道路 宮古田老道路（仮称）檜内第1トンネル貫通 見学会

開催日時： 平成27年5月29日（金） 10:30～11:00

開催場所： 宮古市田老字檜内 地内  
（檜内第1トンネル 田老側坑内）



▲安全祈願祭（平成26年7月）



▲トンネル内 作業状況



▲田老側トンネル坑口状況



▲宮古側トンネル坑口状況

# 宮古田老道路 (宮古中央～田老) L = 21 km

## 路線概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路(宮古中央～田老)」は、宮古市松山から宮古市田老を結ぶ約21kmの自動車専用道路です。

現道の線形不良区間、津波浸水区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により救援物資の輸送拠点となる久慈港と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

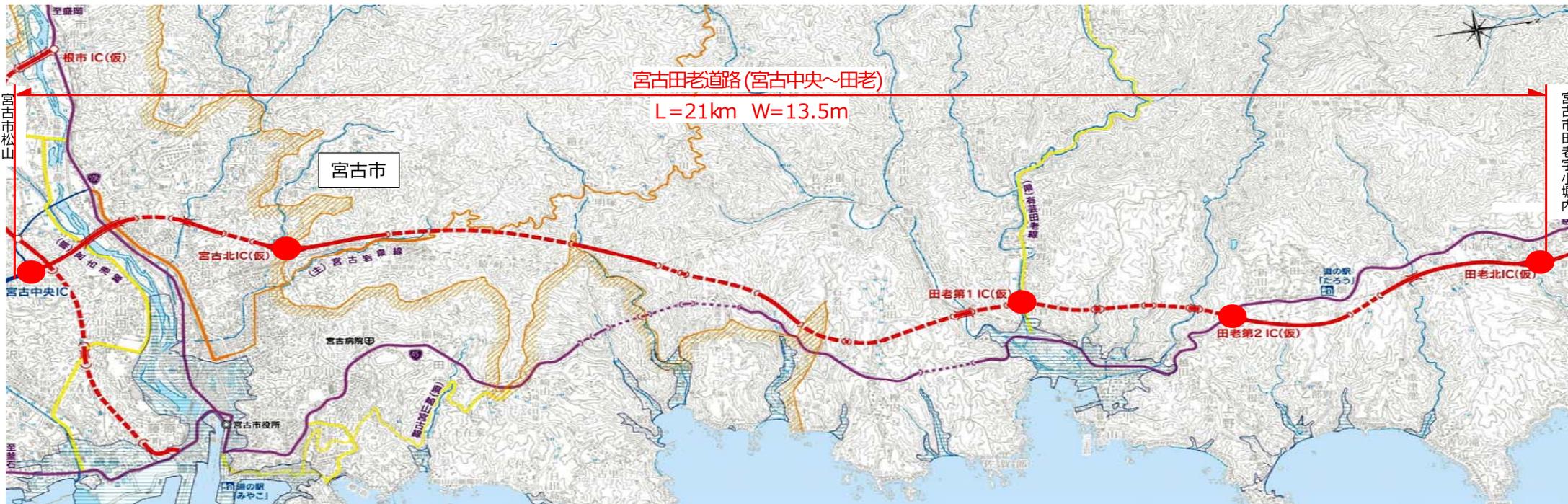
平成27年度は、用地買収等を進め、改良工事、トンネル工事、橋梁工事を実施予定です。

## 計画諸元

宮古田老道路 (宮古中央～田老)	
起 点	宮古市松山
終 点	宮古市田老字小堀内
延 長	21km
幅 員	2車線 13.5m
構造規格	第1種第3級
設計速度	80km/h



宮古中央IC付近(北側を望む)



# 新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 三陸沿岸道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

## 内陸の観光地



八幡平（八幡平市）  
入込客数186万人/年



遠野盆地（遠野市）  
入込客数154万人/年



展勝地（北上市）  
入込客数77万人/年

世界遺産 平泉（平泉町）  
入込客数208万人/年



中尊寺



毛越寺



## 三陸復興国立公園

浄土ヶ浜  
（宮古市）



船越半島大釜崎  
（山田町）



碓石海岸  
（大船渡市）



## 三陸ジオパーク

小袖海岸  
（久慈市）



北山崎  
（田野畑村）



龍泉洞  
（岩泉町）



# 迅速で安定した救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

- 宮古保健医療圏(宮古市、岩泉町、田野畑村、山田町)の第二次救急医療施設は県立宮古病院のみだが、国道45号には急カーブ等が多く、救急搬送時に大きな課題
- 宮古田老道路の整備により、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全安心な住民生活に寄与

## ▼現道の隘路状況

宮古田老道路 L = 21 km



- : 急カーブ箇所 (平面曲線半径150m未満箇所)
- △ : 急勾配箇所 (縦断勾配5%以上区間)

## 宮古～田老区間の国道45号

急カーブ箇所  
(R < 150m)  
24箇所



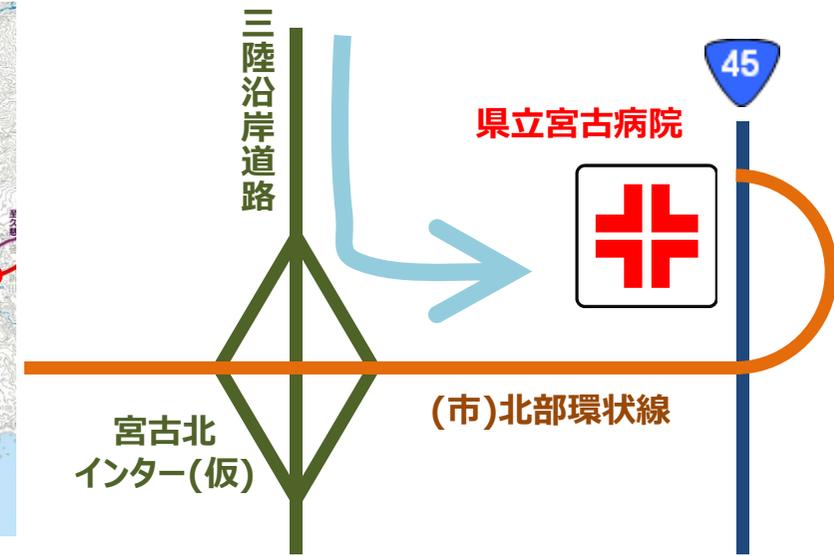
急勾配箇所  
(i > 5%)  
28箇所



## 宮古田老道路

急カーブ箇所 (R < 150m)  
急勾配箇所 (i > 5%)  
0箇所

## ▼宮古病院へのアクセスルート



岩泉町から県立宮古病院への搬送時間

現在 約50分 ⇒ 将来 約35分

# 津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止が発生
- 宮古田老道路は、大規模災害時でも寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成

## ▼ 宮古市～岩泉町間経路



## ▼ 津波により寸断された国道

写真① 宮古市田老地区



写真② 宮古市磯鶏地区

